

大歳交流センターだより

No.102 平成29年9月号

発行 大歳地域交流センター

TEL 922-4035 FAX 922-4036

(行政窓口) TEL 922-2461

人数 13,426 世帯数 6,425

平成29年8月1日現在



8/4 おもしろ実験教室



第31回おおとし夏まつり大盛況!



8月5日(土)に大歳地域交流センターで第31回おおとし夏まつりが盛大に開催されました。恒例のもちまきではたくさんの人だかりができ、ステージでは色んな団体がおまつりに向けて練習した歌やダンスなどを披露してくださいました。

子ども実行委員長3名も抽選会で券を引くなど会場を盛り上げてくれました。

ご来場いただいた皆さま、運営にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。



～忙しいあなたもこれならできる♪運動不足を解消しよう!～

歩数アップサポート 参加者募集!



日ごろの運動不足に心当たりはありませんか?

歩数アップサポートは忙しい皆さんが生活の中で少しでも歩数アップできるよう支援します。

本事業への新規参加者のうち3か月連続で自分で決めた目標を達成した方には、もれなく図書カードを進呈します!さらに、3か月連続で記録表を提出した方の中から抽選で素敵な健康グッズのプレゼントもあります。

歩数アップサポートはグループでの申し込みも受け付けています。「忙しくて運動ができない」と思っている職場仲間やご友人、ご家族のみなさんで誘い合い、ぜひご参加ください!

実施期間: 10月1日(日)～12月31日(日)の3か月間

内容: ①自分の目標を決める ②歩数アップにチャレンジ ③毎月、歩数または歩いた時間を記入した記録表を提出する ④応援メッセージ付きの記録表が返信される

対象: 市内に在住・在勤・通学している方のうち、定期的な運動習慣がない方

(「定期的な運動習慣がない」とは週2回30分以上の運動を継続していないこと)

参加費: 無料 ※ただし、記録表の郵送料は実費負担

申込: 申込書に必要事項を記入し、9月29日(金)までに各保健センターまたは各地域交流センター及び分館の窓口持参又は、郵送・FAX・メール・電話で申し込み。

※チラシ・申込書は申込場所にあります。市ウェブサイトからもダウンロードできます。

問い合わせ: 山口市保健センター (TEL 921-2666)

(E-Mail kenko@city.yamaguchi.lg.jp)

大歳地区花いっぱい運動審査結果報告

7月28日(金)に大歳地区花いっぱい運動の花壇審査が行われました。自治会、子ども会、福寿会の花壇13のエントリーがありました。表彰は、11月12日(日)の大歳まつりで行います。

優秀賞：下湯田自治会、中矢原子ども会
岩富子ども会

優良賞：勝井自治会、下矢原子ども会
坂東自治会、下湯田4班花壇
朝田福寿会

努力賞：上湯田上自治会、矢原住宅自治会
下矢原自治会、高井自治会
矢原第2住宅自治会



はつらつクラブ 大人の居場所

～9月はカラオケパーティ～

お茶をしながら好きな曲を心ゆくまでレジャーカラオケで楽しく歌いましょう!

日時：9月2日(土)

13時30分～15時30分

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂

参加費：100円

問い合わせ：大歳老人クラブ代表 大窪

(TEL 080-2904-8193)

申込は要りません。どなたでも気軽にご参加ください。

※開催日がいつもと変更になっているのでお間違えのないように。



大歳自治振興会子ども部会からのお知らせ

「海辺の教室」in秋穂 参加者募集!

大歳小PTA
大歳小おやじガンバル会
共催事業

最近、海に行くことも少なくなってきましたが、今年も大歳を飛び出し、秋穂中道海水浴場で海辺のスポーツなどの体験をしてみませんか!?

日時：9月17日(日) 9時～15時 ※雨天の場合は、中止とします。

集合時間・場所：9時までに、秋穂中道海水浴場(あかせビーチ)へ集合

※現地集合・解散のため、各自で車での移動をお願いします。現地付近案内地図は、大歳自治振興会事務局(大歳地域交流センター内)に置いてあります。

内容：9時～9時30分 現地受付、内容説明
9時30分～12時 海辺の体験①(※スタンドアップパドルボードほか)
12時～13時 昼食
13時～14時30分 海辺の体験②(ビーチサッカーほか)
14時30分～15時 周辺清掃、現地解散

対象：大歳地区在住の親子 ※子どもだけの参加はできません。

参加費：大人500円、子ども300円 ※当日、現地で徴収します。

定員：50人 ※参加者多数の場合は、抽選により決定します。

持参物：昼食(おにぎり)、飲物、帽子、運動靴、タオル、着替
スタンドアップパドルボードをされる方は、水着、長袖、短パン
※昼食のおかずは、BBQで対応します。

申込：大歳自治振興会事務局(大歳地域交流センター内)

(TEL 920-1700) ※9月8日(金)申込締切

スタンドアップパドルボードとは、大きなサーフボードと水をかくパドルを組み合わせ、ボードの上に立ちバランスを取りながら水上を進んでいきます。子どもから大人まで、比較的簡単に楽しめる新しいマリンスポーツです。(写真参考)



母推さんの子育て応援講座

～親子で楽しく体を動かしましょう～

日時：9月13日（水）

10時～12時（受付9時30分～）

場所：大歳地域交流センター 2階 和室

内容：親子ヨガ

対象：首のすわった乳幼児と保護者

持参物：子どもの飲み物、バスタオル、おむつ

定員：先着15組

※9月1日（金）から受付開始

主催：母子保健推進員

申込：大歳地域交流センター

（TEL 922-4035）



頭と体のいきいき教室 参加者募集!

いつまでもいきいきと自分らしい生活が送れるように介護予防について学んでみませんか。

日時：10月3日（火）

13時30分～15時

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂

内容：自宅でできる簡単な介護予防体操等

対象：65歳以上の方

講師：理学療法士

定員：先着30名

※9月1日（金）から受付開始

申込：山口市高齢福祉課

（TEL 934-2758）

申込期限：9月25日（月）まで



「市民登山教室」参加者募集! ～「蒜山三山」に登りませんか?～

蒜山高原は中国地方有数の高原リゾート地です。今回は岡山県のシンボル蒜山三山縦走です。雄大で牧歌的な風景を眺めながら、秋の1日を思いっきり歩きませんか?

日程：10月21（土）～22（日）

内容：1日目…星山（ほしがせん）散策、那岐山荘泊 2日目…下蒜山・中蒜山・上蒜山縦走

※山口～現地までの往復は大型バスです。

定員：先着35名 参加費：2万5千円

主催：山口山岳会 ※株式会社LEONと共催で開催します。

申込方法：往復はがきに、住所・氏名・生年月日・電話番号・登山用カップ（上下）・登山靴の有無を記入のうえ、9月15日（金）必着で、「市民登山教室参加希望」と記入し、大歳地域交流センター（〒753-0861 山口市矢原1407-5）までお申してください。

問い合わせ 山口山岳会 代表 阿部（TEL 090-9460-3381）

○事前説明会について

日時：9月30日（土）13時30分～15時30分

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂 ※登山参加者は必ずご出席ください。

※詳しくは、インターネットに掲載しています。「山口山岳会」→「市民登山教室」で確認してください。



【大歳地区9月の行事予定】

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1日（金）燃やせないごみの日 | 17日（日）海辺の教室（9:00～15:00） |
| 1日（金）ブックスタート（10:00～12:00） | 20日（水）びん・缶の日 |
| 2日（土）大人の居場所（13:30～15:30） | 22日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00） |
| 8日（金）ぶっくん来館日（15:20～16:00） | 22日（金）子育てサークル太陽クラブ（10:00～13:00） |
| 10日（日）第11回山口市市民体育大会 | 23日（土）第4回交流列車おおとしまつり |
| 13日（水）母推さんの子育て応援講座（10:00～12:00） | 25日（月）古紙ペットボトル分別収集（大歳①） |
| 14日（木）金属・小型家電製品の日 | 28日（木）古紙ペットボトル分別収集（大歳②） |
| 15日（金）パソコン相談（10:00～12:00） | ※木曜日はプラ容器包装分別収集 |
| 16日（土）大歳地区敬老祝賀会 | |

宗像氏と黒川館

戦国大名大内義隆(31代)が、重臣・陶晴賢に背かれて長門大寧寺で自刃したのは天文20年(1551)9月1日でした。その時多くの重臣が離反する中で、最後まで主君を守り、大寧寺でその自刃を見届けて殉死した武将に黒川隆像(たかさき)がいました。この隆像の前名は宗像氏男といい、筑前国(福岡県)の宗像大社の大宮司職を務め、同郡内を治めた領主でした。

ところで、この宗像大社は福岡県宗像郡玄海町の辺津宮及び同郡大島の中津宮と沖の島の沖津宮の三宮をもって一体とする神社です。天照大神から「九州の海北道中であって歴代天皇を助けよ」との神勅を奉じて降下された三女神・「田心姫神(たごりひめのかみ)」・「湍津姫神(たぎつひめのかみ)」・「市杵島姫神(いちきしまひめのかみ)」が祀られていて、海上交通の守護神として崇敬されており、7月9日開催のユネスコ(国連教育科学文化機関)の世界遺産委員会で、沖の島を中心として8遺産が世界遺産への登録が決定されました。

宗像氏は古代筑紫の豪族の子孫で、大化の改新後、宗像郡司と神主を兼ね、のち大宮司職を世襲、鎌倉幕府によって本領を安堵され、大宮司として社領の経営にあたりるとともに、在地領主として武士化の道を辿っていました。

この宗像氏と大内氏との関わりは、山口に館を移した大内弘世(24代)の娘が宗像氏へ嫁ぎ、次いで大内盛見(26代)が筑前までを版図に入れて博多で貿易権を握るとともに、その娘も宗像氏に嫁ぎ姻戚関係が深まります。こうして大内政弘(29代)の時に大内氏の家臣となるのです。

話は最初に戻りますが、当時、宗像氏は大内氏の家臣として軍役の他、山口出仕の義務を負わされていました。殉死した黒川隆像(宗像氏男)の伯父宗像正氏は、大永7年(1527)山口に赴任し、大内義隆から吉敷郡黒川の地を与えられ、その地に館(屋敷)を構え、名を黒川隆尚と改めます。そして天文20年8月11日伯父に替わって黒川隆像が小座敷衆として赴任し、先の難に遭うのです。受領した黒川の地は、国衛領「黒川保」であり、現在の黒川市・岩富と対岸の福良・田屋島であり、黒川館は「吉敷郡黒川郷を宛行せらる。黒川に居住するが故に在名を以て称号となす」(『宗像大宮司系譜』)とあり、保内にあったのは間違いありません。今はそれを明らかにする伝承も遺構もありません。(平成14年刊行『郷土大歳のあゆみ』参照) (大歳史談会、文責：山内明一)



現在の宗像大社(辺津宮)



大寧寺大内義隆墓の近くにあるこのところに
黒川隆像が祀られている